

# 福生市議会も応援しています！ スポーツ祭東京2013 第68回国民体育大会

## 市内にゆりーとが続々出現！

今年開催されるスポーツ祭東京2013（第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会）をPRするため、「市役所庁舎」をはじめ、「福生野球場」、「福生駅」、「牛浜駅」などに、国体PR装飾を行いました。

また、「福祉バス」にもラッピング装飾を行い、国体終了までの期間限定で「ゆりーと」が描かれた福祉バスが市内を巡回します。PR装飾には、色々なゆりーとが描かれています。



▲牛浜駅

## みんなで国体を盛り上げよう！

第68回国民体育大会ソフトボール競技会(成年女子)

【会期】平成25年9月29日(日)～10月1日(火) 【会場】福生野球場・市営競技場

# 次回定例会のお知らせ ◎傍聴にお出掛けください。

平成25年第2回定例会は、6月4日(火)から6月21日(金)までを予定しています。

◆本会議(予定)午前10時開会

6月4日(火)～6月7日(金)及び6月21日(金)

◆常任委員会(予定)午前10時開会

6月11日(火)～13日(木)

◎議場には、補聴器をお使いの方のために、補聴器に直接音声を送る磁気ループを導入しています。

次に、避難所運営マニュアル作成モデル(素案)について、理事者より説明があり、質疑を行いました。これは大災害発生時に、地域住民の避難所の運営を円滑に行えるよう、設置から撤収までのマニュアルを作成するためのモデルです。

次に、災害に強いまちづくり特別委員会調査結果報告書について、市長に提出しました。先に市長に提出した提言書の内容が福生市地域防災計画修正素案において反映されていることを確認し、付議事件の調査を終了することとしました。そして、災害に強いまちづくり特別委員会調査結果報告書を可決し、委員長から議長に送付することを決定しました。

2 平成25年度基地関係国予算について  
基地関係の国の予算については、防衛省所管の基地周辺対策経費は前年度より0.3%削減、総務省所管の基地交付金及び調整交付金は、3%の増額の予定との説明がありました。

4 横田基地に関する情報等について  
12月議会以降の横田基地に関する情報について説明がありました。「ヨコタティーンセンター」の中高生と本七町会有志約30名による道路清掃活動、基地における演習米兵の新たな勤務時間外行動指針の実施、東京都と周辺市町連絡協議会による防衛施設周辺対策制度の見直し要請、日米合同委員会合意事項など9件の報告がありました。

今年の冬はこのほか寒い日が続いたように感じます。3月に入ると強風が吹き荒れ煙霧も見られました。◆国から地方に権限を移譲するため地域主権改革一括法による地方自治に関する法律の施行が本年4月1日に迫っていることから条例の制定や改正が多く上程され、議案の数は36本に及びました。一般質問も18名の議員から通告され議会運営に苦労した定例会となりました。◆一般質問の通告時間を60分以内とし効率よく質問を終わらせました。25年度予算の審査でも、効率よい質疑を行うことにより審査時間の短縮をはかり、開始時刻を30分遅らせましたが毎日定時に審査を終わりました。◆午後5時前に終了しました。これからの議会改革に取り組んでまいります。◆一昨年の予算審査最終日に東日本大震災が発生し、総括質問を文書で行ったことを思い出します。立川断層帯地震を想定した地域防災計画の素案が示されました。断層帯の調査に誤認があったようですが、万全を期したいものです。◆気をまぐれな天候に戸惑いながら桜まつりが行われました。春らんまん。

# 議会の動き

平成25年1月21日と3月18日の2回にわたり第3次議会改革検討協議会が開催され、「議会運営委員会の委員構成について」と「議員定数の削減について」の2件が検討されました。

まず、議会運営委員会の委員構成については、現在、会派制をとっており、一人会派もメンバーに加えています。協議事項について意見が、全会一致でまとまればいいのですが、まとまらない場合、採決で決めることとなります。現在メンバーには、一人会派を認めています。会派の比例配分による委員構成でないため、不公平が生じるのではないかと意見から、検討課題となったものです。

意見としては、従来どおり一人会派を入れた方がよいとの意見や、会派の比例配分から、一人会派は入れない方がよいとの意見、また、委員の会派構成については2人以上として、一人会派については、採決には加われないオブザーバーとして、会議に出席してもらうこととしたらどうかとの意見が出されました。

続いて、議員定数の削減についても検討を行いました。

その中で、平成18年に、議員定数22人から20人に削減したときには、福生市の人口6万人に対する議員一人当たりの人口を約3千人にした経緯があるが、現在人口が減っており、議員を1人か2人程度削減した方がよいとの意見がありました。

また、別の意見として、市民の多様な意見をより市政に反映させるために、市民の代表である議員の定数については、現在の社会的な流れを考慮しても、今より1人ないし2人ふやした方がよいとの意見がありました。

検討課題2件については、両論併記して、議会運営委員会に報告することになりました。

## 特別委員会活動から…

### 災害に強いまちづくり特別委員会

3月15日、第18回委員会を開催しました。

初めに、福生市地域防災計画の修正素案について、理事者より説明があり、質疑を行いました。この改定は、東日本大震災を含む過去の災害から得られた防災対策への知見を反映し、東京都における地域防災計画との整合性を図るとともに、現実に即した実効性のある計画とするため行われるものです。この素案には、本委員会において審議し、平成24年第4回定例会で可決し、市長に提出された提言書の事項がどう反映されたかについて説明されました。



▲調査結果報告書を市長に提出

次に、災害に強いまちづくり特別委員会調査結果報告書について協議しました。先に市長に提出した提言書の内容が福生市地域防災計画修正素案において反映されていることを確認し、付議事件の調査を終了することとしました。そして、災害に強いまちづくり特別委員会調査結果報告書を可決し、委員長から議長に送付することを決定しました。



▲防衛補助事業で購入した消防ポンプ車

3月15日に委員会が開催され、次の4件について理事者の説明後、協議を行いました。

1 平成25年度防衛補助事業費等の実施予定について  
防衛補助事業関係では、民生安定施設の助成事業(8条)関係で、市道幹線II-19号線外1改良事業、福東緑地整備事業、玉川上水緑地日光橋公園等整備事業、消防ポンプ自動車更新事業の実施。特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(9条)関係で、武蔵野台児童館冷暖房空調設備事業、消防団車庫改良事業、わかたけ会館改良事業を実施し、残額は特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金に積立てるとの説明がありました。また再編交付金事業は、福祉バス運行事業、特定健康診査等追加項目検診委託料、妊婦健康診査委託料、宿泊学習教室事業(中学校)等7事業に充当するため全額基金に積立てるとの説明がありました。

## 横田基地対策特別委員会

3月15日に委員会が開催され、次の4件について理事者の説明後、協議を行いました。

3 航空機騒音に係る環境基準の一部改正について  
環境省の環境基準の改正により、4月1日から航空機騒音の評価指標を今までの加重等価平均感覚騒音レベル(W E C P N L)から時間帯補正等価騒音レベル(L d e n)となることの説明がありました。

## 編集後記

今年の冬はこのほか寒い日が続いたように感じます。3月に入ると強風が吹き荒れ煙霧も見られました。◆国から地方に権限を移譲するため地域主権改革一括法による地方自治に関する法律の施行が本年4月1日に迫っていることから条例の制定や改正が多く上程され、議案の数は36本に及びました。一般質問も18名の議員から通告され議会運営に苦労した定例会となりました。◆一般質問の通告時間を60分以内とし効率よく質問を終わらせました。25年度予算の審査でも、効率よい質疑を行うことにより審査時間の短縮をはかり、開始時刻を30分遅らせましたが毎日定時に審査を終わりました。◆午後5時前に終了しました。これからの議会改革に取り組んでまいります。◆一昨年の予算審査最終日に東日本大震災が発生し、総括質問を文書で行ったことを思い出します。立川断層帯地震を想定した地域防災計画の素案が示されました。断層帯の調査に誤認があったようですが、万全を期したいものです。◆気をまぐれな天候に戸惑いながら桜まつりが行われました。春らんまん。